

平成30年度事業報告

我が国の社会経済状況は、景気の復調機運に支えられ雇用情勢も順調でありました。また、「2025 万国博覧会」の大阪での開催が決定し、関西の景気浮揚が期待されております。

一方で、シルバー人材センターの直面する課題は全国的な会員数の減少の動向であります。

定年延長や継続雇用制度の義務化に伴い、新規入会者の数が減少し、当センターの会員数も848名と前年度に比べ19名の減少となっております。

こうしたことから、新年度におきまして、会員募集記事の市広報誌への掲載、会員紹介状を作成し、会員による入会促進に努めて参りたいと考えております。

平成30年度の事業実績は請負契約金額3億1千829万4,229円
就業延人員については7万665人、労働者派遣事業契約金額1千3百1万8,145円、就業延べ人員2,432人となっております。

適正就業の推進につきましては、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の指針に沿い、就業形態の是正など適正な就業の確保に努めて参りました。

安全委員会といたしましては、従来からの安全パトロール等の実施、朝の声かけ運動、AEDの操作等を学ぶ救急救命講習会を開催し安全就業の環境づくりに努めました。

女性部会の活動としましては、「スマイルサロン」を開催し、情報交換や親睦を深めるとともに、各種福祉サービス講習会の実施、市内商業施設において女性部会のチラシ・ティッシュの配布を行いました。

普及啓発事業の一環としましては、会員参加による富田林駅並びに金剛駅においてティッシュ及びチラシの配布による事業のPRを行いました。

ボランティア活動につきましては、3月に石川大清掃に合計68名の参加をいたしました。

以下事業実施状況につきましてご報告申し上げます。